



進路だより

令和6年度

第7号

令和6年12月17日発行

渋川青翠高等学校 進路指導部

●● 進路体験記 ●●

今回はビジネス系列から事務職へ就職した生徒と、デザイン系列CGコースから美術の大学に進学のした生徒の進路体験記を掲載いたします。1・2年生はぜひ今後の進路実現に向けて参考にしてください。

③ 就職 ALSOK群馬株式会社 事務職 女子

私は、高校に入学した時から進路については就職することに決めていたのですが、小さい頃から動物が好きで動物と関わった仕事に就きたく動物関係の専門学校に進学しようか迷いました。ですが、私は殺処分寸前の動物を保護するボランティアをしたいと考えており、このボランティア活動であれば仕事をしながらでもできることに気付き、就職への進路を決めました。

私は、積極的に自分から前に出たりすることがあまり得意ではなく、影でサポートをすることを得意としています。また、2年次にビジネス系列を選択し、パソコンや電卓を使用した検定を取得してきました。自分が得意としていることと、今まで取得してきた資格を活かせる事務職に就きたいと考え、求人票で自分がやりたいと思える事務職を探しました。ですが、あまり自分の中でピンとくるものがなく、母と話し合い、今までは考えてもいなかったALSOK群馬株式会社の事務職の求人を見つけ、企業見学に行くことにしました。

企業見学の企業説明では、「どんなときもお客様のことを考え、お客様の安心安全のために最善を尽くす」という言葉に感激を受けALSOK群馬株式会社に興味を持ちました。

選考試験は、二次選考までありました。選考内容は一次選考が筆記試験と15分ほどの面接で、二次選考は20分ほどの面接でした。一次選考に受からないと二次選考に進めないのが特に一次選考の試験はとても緊張しました。また、警備に関する職業なので面接はとても厳しいものだと思っていたのですが、自分が思っていたよりも優しく質問等をしてくれました。一週間ほどで結果が届き、無事内定をもらうことができ、すごく嬉しかったです。

最後に、渋川青翠高校に入学したのだから自分にあった系列・コースを選択し、自分がどんなことをやりたいのかをぜひ考えてみてください。高校生活では、勉強や部活、友達と遊ぶなど、自分が楽しいと思えることを思いっきり楽しんでください。

2・3年次 履修科目	
2年	文学国語 国語表現 地理総合 歴史総合 科学と人間生活 体育 保健 英語コミュニケーションⅡ ビジネス基礎 簿記 情報処理 探究セミナー
3年	文学国語 国語表現 体育 保育基礎 マーケティング ビジネス法規 原価計算 ソフトウェア活用 プログラミング 器楽 総合研究

④ 進学 文星芸術大学 美術学部 美術学科 女子

私は幼い頃からイラストを描くことが好きで、将来はイラストレーターや漫画家になりたいという夢があり、高校に入学した時点では進路は進学の方で考えていました。しかし、自分がやりたいこと、知りたいと思っていることが最大限に学べる学校はどこなのかがなかなか分かりませんでした。そもそも専門学校にするのか、短期大学にするのか、四年制大学にするのかさえ、2年生になっても決められずにいました。

そんな状態が続いたまま迎えた3年生の三者面談で、先生から文星芸術大学を含めたいいくつかの学校を勧められました。勧められた学校がどのような場所で、どういった教育方針をしているのかを自分の目で直接確かめたいと思い、夏休みにはオープンキャンパスに積極的に参加しました。ホームページやSNSなどの文字や写真だけではなく、オープンキャンパスに参加したことによって体感できた現地の雰囲気や、その場にいる方々の人柄、施設の充実さなどが決め手となり、文星芸術大学に行きたいという思いが強くなっていきました。

本校には文星芸術大学の指定校推薦枠があり、進学推薦会議を経て無事指定校推薦での推薦を受けられることになりました。

1年次より指定校推薦枠を得るために私が心がけてきたことは、自分の評定平均を下げないことです。何より、無遅刻・無欠席に努め、最低限のラインをキープできるようにしてきました。定期試験で良い点が取れなくても、思ったように勉強が捗らなくても、少しでも自分ができていることをしていきたいと規則的な生活を心がけるようにしました。また、苦手をそのままにせず、自分から学びに行く姿勢も大切にしました。無理がない程度で3年間学校に通い続けられたことをとても誇らしく感じています。

試験に関してですが、私は前述の通り指定校推薦で受験したので筆記試験や実技試験はなく、書類審査と2対1の面接のみでした。その面接内容が美術大学ならではの感じるもので、自分で持ち込んだ作品についての説明やプレゼンをしてほしいという内容でした。自分の作品をアピールできるかどうか不安もありましたが、自分の伝えたいことを面接官の目を見て真っ直ぐに伝えることができました。学校で先生方に協力してもらい繰り返し行った面接練習が、自信に繋がっていたのだと思います。

美術系の学校へ進学を考えている人は、なるべく早いうちから自分にしか描けない、作れない作品をたくさん制作することをおすすめします。「これが私の作品だ」と胸を張って言えるものがあればあるほど、自分に自信を持って試験に挑むことができますと思います。

自分の将来は自分だけのものです。ですが、だからといって一人で歩いていくものではありません。気が付けば色々な人に支えられているのだと思います。これは進学を考えている人に限らず、全ての人に言えることです。私自身も、一緒に進路について考えたり面接練習に協力してくださったりした先生方、「自分の行きたいところに行ってほしい」と背中を押してくれた家族、試験日に向けて応援してくれた友達、数えきれないほどたくさんの人に支えられました。まだ自分の進路の見通しがついていない、自分が何をしたいのかが分からないと少なからず不安を感じている人もいます。それを抱え込むのではなく、まずは誰かに少しでも自分が考えていることを話してみてください。皆さんの将来が、明るく輝くものでありますように！

2・3年次 履修科目	
2年	文学国語 地理総合 歴史総合 科学と人間生活 体育 保健
	英語コミュニケーションⅡ 情報デザイン コンテンツの制作と発信 ビジネス・コミュニケーション デザイン基礎 探究セミナー
3年	文学国語 日本史探究 体育 美術Ⅱ 工芸一般Ⅰ デッサン
	保育基礎 情報デザイン コンテンツの制作と発信 ビジネス基礎 課題研究 構成 総合研究